

目的: 気持ちと能力を高めるヒヤツが知りたい!



承知し続ける

P206

知っている、気づいている、見ている

ただそのことを言葉で表す。

表し続ける

「見ているよ」「気づいているよ」  
という言葉で表し伝える

理想的な未来の  
具体的で鮮烈な  
イメージを持つなら  
人は自ら未来に向かう  
ことが出来るようになる

魅力的な未来に  
目を向ける

P130

コーチングが  
人を活かす  
鈴木義幸 著

P98

4つのタイプを知る

- 1. コントローラー・タイプ
- 2. プロモーター・タイプ
- 3. アトランサー・タイプ
- 4. サポーター・タイプ

目標について  
とことん話す

目標達成に向けて「がんばれ」  
のかわりに、目標達成に実効  
質向をたくさんする

- 目標を達成した瞬間のことイメージできる?
- その目標を達成したら、次はどんな目標を持つことが出来るかな?

P5 21世紀にコーチングが必要とされる  
3つの理由

- ① 何が正解か簡単には見つけられなくなっている
- ② 組織における多様化の拡大
- ③ インバーショレを求める声の高まり

P30 答えと一緒に探す

“引き出す”から“一緒に考える”へ。  
向いを“相手と共有するもの”にする

P42 “なぜ..”のかわりに“なに..”を使う

- × なぜ 目標達成しなかつたんであ?
- なにが具体的に目標達成の障害になつたんであ?

P68 “究極..”の質向をつくらせる

究極の質向で追いつく → 視野を広げ、新たなP行P  
見つける